

**=生涯学習ニュース・話題・トピックス・情報=**



**小学校の入学式  
交通安全啓発運動**

4月の7日～8日に登別市内の全ての小・中学校で入学式が行われました。8日(火)に行われた幌別小学校の入学式では登別市副市長や室蘭警察署長などが訪れ「新入生を交通事故から守る「交通安全啓発運動」を実施しました。

お父さんやお母さんに手を引かれたかわいい1年生が交通安全のグッズが入った袋を、はにかみながら受け取っていました。



また、教育委員会では4月の9日・10日の両日、幌別小学校、登別小学校、幌別西小学校、青葉小学校の前や交差点等で交通安全指導を行いました。

**ときめき大学・婦人短期大学入学式・始業式**

去る4月24日(木)午前10時30分から「ときめき大学・婦人短期大学」の入学式・始業式が行われました。

新入生や在校生は、自らの「生きがい」や「やりがい」を探りながら生涯を通して、学習をしようとはりきっています。

今年は「ときめき大学」に23名、「婦人短期大学」には13名、計36名が入学しました。

新入生を代表して「岩佐春江さん」が誓いのことばを力強く宣誓しました。



式典後に戦国史研究家「谷口克広さん(登別市在住)」の「信長の事跡」の講演があり、戦国大名の織田信長のことについて勉強をしました。

皆さんも「ときめき大学生」「婦人短期大学生」の方々に負けないで、いろいろなことに挑戦してください。

**こいのぼりマラソン**

5月5日の「子どもの日」に「登別市子ども会育成連絡協議会」主催で市営陸上競技場を発着点に『こいのぼりマラソン』が行われました。

小さい子からお年よりまで順位にこだわらず、7キロ、5キロ、3キロのコースに分かれて完走を目指しました。

今年はいいこくの小雨で参加者が昨年より少なくなりましたが、4歳～69歳の126名の参加があり、沿道にはたくさんの応援の方が選手の皆さんの走りを励ましていました。

寒さに負けず走り終えた皆さんは、満足した様子とほっとした気持ちが交錯していました。

結果は次のとおりです。

- 【3キロコース】 《敬称略》  
 小学女子 ①葉山6年 ②須藤6年 ③小原5年  
 小学男子 ①高橋6年 ②佐々木5年 ③多湖6年  
 中学女子 ①高橋1年 ②梅野2年  
 一般女子 ①野口  
 一般男子 ①高橋 ②上田 ③山本

- 【5キロコース】  
 小学男子 ①柴田6年 ②今野5年  
 中学女子 ①小野3年  
 中学男子 ①東3年 ②東2年  
 一般男子 ①川浪 ②酒井 ③村井



- 【7キロコース】  
 一般女子 ①香田  
 一般男子 ①伊藤 ②大崎 ③大黒

**各施設の今後(5月下旬～7月)の事業日程**

**市立図書館**

電話85-4324

- 5月24日(土)「おはなしぼけっと」  
 10:30～ 幼児(保護者同伴)、小学生  
 ○6月26日(木)～7月9日(水)

**「図書館を使った調べる学習賞コンクール」の優秀作品の展示……(何かの参考にしては)**

- 7月5日(土)「七夕工作」  
 10:30～ 幼児(保護者同伴)、小学生

**郷土資料館・文化伝承館**

- 5月24日(土)「わんぱくサムライ体験」  
 10:00～ 参加は自由です。無料

- 6月21日(土)「親子そば打ち体験教室」  
 受講料 親子1組で850円  
 定員 10組

- 7月12日(土)「笹舟あそびとソーメン流し」  
 参加料 150円 定員 50名  
 電話 88-1339

**文化交流館・カント・レラ**

- 5月17日(土)「まが玉をつくろう!!」  
 10:30～ 受講料:400円 定員30名  
 ○6月14日(土)「土でアクセサリーをつくろう!!」  
 10:00～ 受講料:400円 定員30名  
 ○7月26日(土)「石のオノをつくろう!!」  
 10:00～ 受講料:300円 定員15名

【申し込み 文化交流館 電話84-2069  
 教育委員会 電話88-1129】

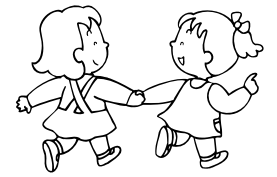
**ネイチャーセンター**

6月、7月分はまだ決まっていますが、自然体験を通して、皆さんにとって楽しい事業を展開しようと考えています。 電話85-2569

**心や体の成長に欠かせない豊かな水や栄養とは?**

子どもに大切なのは自信と自分を大切にすることです。それは植物の根のようなもので、深く広く張るほど大きな実りをもたらします。我が子が健やかに大きく育つことを信じて心に豊かな水や栄養を与えたいものです。

- 一つ叱ったら三つよいことをさがして誉めましょう。  
 誉められることは子どもにとって叱られたことへの反省となり、喜びや自信、自尊心を育みます。
- 読書好きな子どもに育てましょう。  
 読書は、文章力や言語力を育て、分析力や想像力を身に付けます。また、本を媒介にして事の善悪や生き方を学びます。
- ゆつたりのびのび遊ばせましょう。  
 小さい頃の運動力は機敏な身体能力と行動力を育み、遊びによる他との交流はいじわるをしたり・されたり、友達をかばったりと思いやりの心を育みます。遊びは心の成長には欠かせません。



この三つのことは幼児や子どもにとって、心の豊かな水や栄養なのです。この栄養を幼児や子どもの心や体にいきわたらせるのは家庭の大切な役割と考えます。

**ゴールデンウィークの各施設の催し物**

**市立図書館「子ども日特集・絵本の読み聞かせ」**



お姉さんの「おおきなかぶ」のお話しに、身を乗り出して興味深く聞き入っていました。

**ネイチャーセンター・GWスペシャルウィーク**



「森のようちえん」と「ひげ工房・おたのしみものづくり」森のようちえんではセンターのそとへ出て雨の音や木に付いていた虫の観察などをしました。ものづくりでは木工器具を使って木を削り、マイ箸作りに挑戦しました。



子どもが生きる未来の地球を守るため、各家庭でCO<sub>2</sub>(二酸化炭素…炭酸ガス)の排出量を減らす方法を考えてみましょう。《小さな力が大きな力に!!》

